

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター

【2027年4月1日採用予定 一般型研究員 募集要項】

2025年12月5日

地方独立行政法人

東京都立産業技術研究センター

1 「地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター」とは

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下「都産技研」といいます。）は、地方独立行政法人法に基づき、東京都が設置者となり、2006年4月1日に設立された法人です。

都産技研は、産業技術に関する試験、研究、普及及び技術支援等を行うことにより都内中小企業の振興を図り、もって都民生活の向上に寄与することを目的としています。

2 採用区分、採用予定人員等

(1) 身分

「都産技研」の職員となります。（東京都の職員ではありません。）

(2) 採用区分

研究員 （1級）

(3) 職務内容

(5)の技術分野例に関する中小企業技術支援のための研究開発、技術相談、依頼試験、機器利用、セミナー及び講習会開催等の業務

※ 入所後のジョブローテーションの中で、管理部門に一定期間異動する場合があります。

(4) 採用予定人数

若干名

(5) 技術分野

別紙1のとおり

3 採用予定日

原則、2027年4月1日

※卒業時期等で採用日を変更したい場合は、対応可能ですので、ご相談ください。

4 勤務地

東京都江東区（本部）、昭島市（多摩テクノプラザ）、葛飾区（城東支所）、墨田区（墨田支所）、大田区（城南支所）、千代田区（食品技術センター）、タイ・バンコク（バンコク支所）のいずれか

5 応募資格

基準日現在【2027年4月1日】、次の要件をすべて満たす方

- ① 年齢満35歳以下の方
- ② 修士以上の学位を有する方

※日本語の読み書き、会話のできる方

6 募集期間

第一回応募期間：2025年12月5日（金）から2026年2月17日（火）13:00

第二回応募期間：2026年2月18日（水）から2026年3月16日（月）13:00

※いずれかの期間で1回のみ応募可能です。

※第一回及び第二回応募期間で採用予定人数を満たさない場合は、2026年4月以降に再度募集を行う場合があります。

7 選考方法

(1) 第一次選考（書類選考）

応募者が基礎能力、専門的な知識、経験及び都産技研における試験研究遂行の能力を有しているかについて、応募書類の記載内容をもとに選考を行います。また、個人の基礎能力やパーソナリティを判断するため、WEB上において適性検査を行います。

※WEB適性検査受検のご案内については、エントリー時に入力いただいたメールアドレス宛にお知らせいたします。応募から1週間経ってもメールが届かない場合は、11 お問い合わせ先までご連絡ください。なお、WEB適性検査の受検締め切りは、以下のとおりです。

	WEB適性検査受検締め切り
第一回応募期間応募者	2026年2月19日（木）13:00
第二回応募期間応募者	2026年3月18日（水）13:00

(2) 第二次選考（技術面接）

第一次選考合格者に対して、専門的な知識、経験及び都産技研における試験研究遂行の能力を有しているかについて、技術面を中心に個別面接（40分（予定））により選考を行います。

※各選考への試験会場までの交通費は応募者負担となります。

※面接は原則対面での実施となりますが、オンラインでの実施を希望する場合は履歴書「本人希望記入欄」にその旨記載ください。

実施予定時期は以下の通りです。

第一回応募期間	第二回応募期間
2026年3月9日～12日	2026年4月7日～10日

※実施時期は変更になる場合があります。

(3) 第三次選考（面接試験）

第二次選考合格者に対して、採用予定職への適性等について個別面接による選考を行います。

※各選考への試験会場までの交通費は応募者負担となります。

※面接は原則対面での実施となりますが、オンラインでの実施を希望する場合は履歴書「本人希望記入欄」にその旨記載ください。

実施予定時期は以下の通りです。

第一回応募期間	第二回応募期間
2026年3月25日～30日	2026年4月21日～24日

※実施時期は変更になる場合があります。

8 選考結果

可否にかかわらず、応募者全員に通知します。

9 勤務の条件

(1) 給料

基 準	金 額
大学院修士課程修了の場合	初任給 278,000円
大学院博士課程（3年）修了の場合	初任給 298,400円

※上記のほか、通勤手当、扶養手当、住居手当等を支給します。

※大学院在学期間、研究職歴期間、関連する職歴期間により、初任給が増額される場合があります。

(2) 勤務時間

原則として週38時間45分（休憩時間を除く）勤務であり、完全週休2日制です。

(3) 休暇

休暇には、1年間に20日付与される年次有給休暇をはじめ、妊娠・出産・育児に関する休暇、慶弔休暇、夏季休暇等があります。

(4) その他

東京都職員共済組合及び雇用保険に加入します。

※勤務条件の詳細については、都産技研ホームページ (<https://www.iri-tokyo.jp/>) 「情報公開」の「規程類」を参照してください。

10 応募手続

(1) 応募書類

- ① 履歴書（所定の様式による）
- ② 応募用紙（所定の様式による）
- ③ 大学及び大学院の卒業・修了（見込）証明書
- ④ 大学及び大学院の成績証明書

※1：①の履歴書、②の応募用紙については、都産技研ウェブサイト「採用情報」内「新卒採用」ページ (<https://www.iri-tokyo.jp/recruit/new-graduate/>) の「募集要項」からダウンロードしてください。

※2：②の応募用紙については、2ページ以内で記入してください。

※3：③、④について、応募時点で入手できない場合は、入手出来次第ご提出ください。

※4：すべてPDF形式にて提出してください。

(2) 応募方法

応募書類は、都産技研ウェブサイト「採用情報」内「新卒採用」ページからエントリー後、マイページよりご提出ください。

〈注意〉

- ・通信トラブル等により締め切り時間を過ぎた場合は、応募を受け付けませんので時間に余裕をもってご応募ください。

11 お問い合わせ先

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 総務部総務課 採用担当

住 所：〒135-0064 東京都江東区青海2-4-10

電 話：03-5530-2762（直通） メール：Saiyou@iri-tokyo.jp

※電話によるお問い合わせは、午前9時から午後5時までにお願いします。なお、正午から午後1時、土曜・日曜・祝日は業務をしておりませんのでご留意ください。

別紙 1 技術分野

大分類	小分類	あると望ましい経験・スキル
音響 (音響工学)	(1) 音響計測・分析、騒音制御、音響生理・心理	・音響計測、音響信号処理の経験・知識 ・騒音制御または音響生理（生活支援、健康、福祉領域など）の経験・知識
	(2) 高電圧	・電力系統の電気絶縁、雷インパルス電流試験、部分放電試験等に関する経験・知識
電気電子	(3) 光学計測、光学材料、光学デバイス	・基礎的な光学の知識、光学系での実験経験。光応用技術(加工、材料、情報、計測など)への知識もしくは興味があることが望ましい
	(4) ドライブプロセス	・機械もしくは硬質材料に関する経験・知識。ドライコーティングに関する興味関心またはトライボロジー測定の実験があることが望ましい
機械	(5) 物理計測	・強度や振動等の物理計測に関する経験・知識
	(6) 有機化学、有機材料	・有機材料に関する経験・知識。FT-IR、GC-MS、NMRいずれかの分析機器に関する経験・知識があることが望ましい
化学	(7) 化学分析	・微量分析やレーザーアブレーション等の化学分析に関する経験・知識
	(8) AIデータ解析・活用	・AIを使ったデータ処理、解析、制御などの開発経験・知識
情報	(9) 仮想空間（AR、VR、MR）利用	・仮想空間を利用したシミュレーション、予測、遠隔操作等の開発経験・知識
	(10) 人間情報工学	・生体情報を取得し、人間の心理的状態を解析する経験・知識。におい、温冷感や触感などの刺激に対する生理反応に関する知識があることが望ましい
ロボット	(11) AI制御（フィジカルAI）	・マニピュレータ、ロボット動作等のフィジカルAI制御、AIによる動作判断・予測等の技術開発経験・知識
	(12) ロボット機構開発	・マニピュレータ、移動機構、安全設計などの機構開発経験・知識
IoT/通信	(13) AI活用	・通信・ネットワークにおけるAI活用に関する経験・知識
	(14) 高速通信（IoT、通信、ネットワーク）	・IoT/高速通信によるネットワークの設計・開発、セキュリティ対策の経験・知識
	(15) エッジデバイス開発	・組み込み技術、回路設計、マイコン活用、FPGA利用の経験・知識
その他	(16) その他	・都産技研が対応する技術分野いずれかにかかわる経験・知識